

Writer の課題解説

1. 見出しと章番号つけについて

要点

- ・章番号を自動的につける対象として見出しが利用できます。
- ・章番号にはレベルが設定できます。例えば章番号が . 1 . a の場合、レベル1は1、レベル2は1、またレベル3はaが対応します。
- ・それぞれの見出しには章番号のレベルが設定できます。現在は default では見出し1にはレベル1の章番号が設定され、同様に見出し2と見出し3にはレベル2までとレベル3までの章番号がそれぞれ設定されています。

演習1 次の手順で必要箇所に見出し1,2,3の設定を行い、また設定に変更を加えてみよ。

- 1 Writer を立ち上げ編集対象のファイルを読み込む。なお、各自の未編集のファイルが行方不明であれば、ファイルを download (ブラウザで ftp://157.118.89.2/TG-Local/asato/gairon/otofuji.odt)
- 2 メニューバー「ツール」 「章番号付け」 「番号付け」タブ
- 3 表示されたダイアログボックスの、レベルのボックスにある1をクリックしたときに、番号付けの段落スタイルになが表示されるか確認する。この設置を変更していなければ、レベル1の段落スタイルには見出し1が設定されているはずである。レベル2と3についても同様に段落スタイルの表示を確認する。今回はこのように設定されていることを前提とするので、対応が異なる場合には変更してレベルの数字と見出しの数字とを一致させておく。OK をクリックして章番号付けを終了させる。
- 4 メニューバー「書式」 「スタイルと書式」(ないしはツールバーボタン「スタイルと書式」またはF11) で「スタイルと書式」のダイアログボックスを表示させる。次に段落スタイル(¶)を選び、スタイルのリストから見出し1を右クリックする。新規作成と変更から変更を選択すると、「段落スタイル:見出し1」が開く。たくさんの設定項目があるが、ここではフォントタブをクリックし、フォントの種類、スタイル、サイズの設定を確認する。見出し2と3についてもフォント、フォントサイズ、スタイル(太字、斜体)など)を確認しておく。終了したら OK をクリック。スタイルと書式のボックスはそのまま。

(なお、私が使用している Writer2.2 では見出し2のスタイルが斜体に設定されており変更できません。バグの可能性がありますが、番号付の後、文書全体を対象として斜体の解消を行えば結果は同じです)

演習2 見出しの準備が整ったら、次の手順でそれぞれの見出しにつける番号の形式を設定する。

1. 文中で章番号のレベルが1のみの見出しには、見出し1を設定する。実際の操作は、見出しを設定する行の行頭にカーソルを置き、書式ツールバーの左側にある「スタイルの適用」のリストボックス*から見出し1を選択する。(なおこの操作は、行頭をクリックしてから「スタイルと書式」ボックスの見出し1をダブルクリックしても同じです。)一つ設定が終わったら、同じレベル1の見出しには「スタイルと書式」ボックスの「水やりモード」を利用すると便利(アイコンをクリックしてから本文の設定箇所をクリック)。同様にレベルが2までのものには見出し2を設定。レベルが3までのものには見出し3を設定する。
2. メニューバー「書式」 「箇条書きと段落番号」 「アウトライン」タブで左上隅のアウトラインをクリック(選択)する。次に「オプション」タブで、レベル3の番号付に小文字のアルファベットを設定する(レベル1と2の番号付けには1,2,3,...が設定されているが、レベル1の番号付けにローマ数字を設定して効果のみてみよ)。設定や確認がすべて終了したら OK をクリック。

補足: 演習1の3で設定した章番号付けのダイアログボックスを開けてみると、演習2の2で設定した内容が反映されていて、演習2の2の設定後であれば、この演習1の3の画面からも番号付けの番号の変更などが可能な状態となっている。

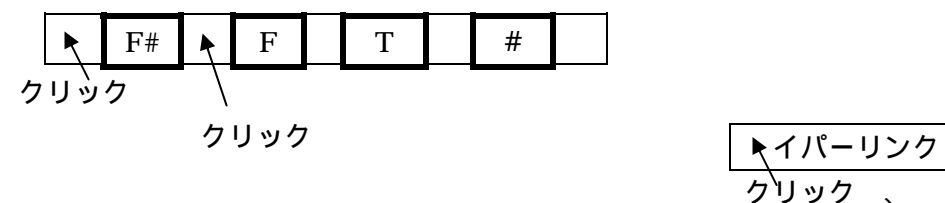
* 「スタイルの適用」のリストボックスはオブジェクトバー上で他のツールバーと並んでおり、形状は「フォント名」や「フォントサイズ」のリストボックスと同じ。また、左側には「スタイルと書式」のツールバー(演習1の4の操作、メニューバー「書式」 「スタイルと書式」と同じ機能)がある。

まとめ

- Step 1 ツール/章番号付け (段落番号付に見出しを使用するため、例えばここでは見出しの番号と段落番号のレベルを一致させておく)
- Step 2 書式/スタイルと書式 (それぞれの見出しにフォントなどのスタイルと書式を設定する)
- Step 3 スタイルの適用ボックス (設定を終えたそれぞれの見出しを文中の対応する行に割り振る)
- Step 4 書式/箇条書きと段落番号 (アウトラインタブ オプションタブの順に作業し章番号付け完成)

2. 目次とハイパーリンク

1. メニューバー「挿入」 「目次と索引」 「目次と索引」 「項目」タブ
2. 「項目」の画面では、章番号の各レベルに対してハイパーリンクを以下のように設定する。



から を、レベル1,2,3について繰り返す

3. 2段組に設定して目次の出来上がり。